

令和5年度 第3学年 学年経営案

学校教育目標

豊かな心を持ち、進んで学び、心身ともにたくましく生きる西原の子どもを育てる。

めざす子ども像

〔やさしく〕

気持ちよいあいさつをする子
自分と友達のよさが分かる子

〔かしこく〕

よく考え、進んで学ぶ子

〔たくましく〕

楽しく運動し、目標をもって体力・
気力の向上に最後までがんばる子

第3学年経営

学年経営目標	学級相互の連携を図りながら心身ともにたくましく、楽しく学び合う子どもを育てる。		
	学年重点目標	1	あいさつや返事などの基本的生活習慣を身に付け、思いやりの心をもつ子どもを育てる。
		2	運動することの楽しさを知り、意欲的に体力づくりに取り組む子どもを育てる。
		3	基礎学力の定着を図り、分かる喜びと学ぶ楽しさを味わうことができる子どもを育てる。
		4	保護者との連携を図り、子どもの健全育成に努める。
学年経営の具体策	Ⅰ 豊かな心と健やかな体	1	道徳の時間を充実させ、日常生活の中で実践・振り返りができるようにする。
		2	称賛を与えながら、係活動や当番活動等の与えられた仕事を最後まで行うことができるようにする。
		3	計画的な教育相談(児童)を実施し、きめ細やかな指導に努め、一人一人が楽しい学校生活を送れるように配慮する。
		4	基本的な生活習慣の定着を図り、「ハチツボネブ」の徹底や「早ね・早起き・朝ご飯」に取り組む、家庭とも連携を深める。
		5	体力・運動能力の向上を目指すとともに、年間を通して継続的に運動に取り組めるようにする。
		6	不審者や交通安全に対する意識を高めるために、具体的な場面での指導を行い、行事での事前事後指導を充実を図る。
	Ⅱ 確かな学力と個性の伸長	1	教材研究を充実させ、指導力向上に努めるとともに、基礎的・基本的内容の定着に努める。
		2	朝読書の時間・図書の時間を通して読み聞かせを実施したり、読書のよさを伝えたりして、読書の習慣化を通じた、言語活動の充実を図る。
		3	家庭学習の継続による基礎学力の定着を図る。
	Ⅲ 信頼される学校づくり	1	学級通信や家庭訪問、学級PTA等で学校の様子を伝え、学校と家庭が連携し合い、子どもの健全育成に努める。
		2	全保護者と計画的に教育相談を実施し、相談しやすい雰囲気づくりに努め、子どもの望ましい成長に向けて支援する。
		3	PTA行事や地域行事等に積極的に参加するとともに、子どもの地域行事等への積極的な参加を呼びかけ、学校が地域の方に支えられていることに気付かせる。